

長期研修員室だより

期
研修員室

長期研修員による 調査研究の軌跡 ～子どもたちの笑顔のために～

令和元年8月27日

発行 研修・研究課長 石橋 剛克

※ 福岡市内の先生方に長期研修員の活動等について知っていただくため配信を始めました。なお、スクールFネットにも掲載しています！

4月 主題方向性検討会に向けて

■ それぞれの担当の主事と打ち合わせをしました



本年度の研究の主題を決めるため、担当の主事との綿密な打ち合わせを行いました。国の動向や本市の重点施策などから、教科・領域の本質的な課題を探り、主題方向性検討会に臨みました。

5月 主題検討会

目的

「研究主題、副主題、目標、仮説、研究構想等」について提案を基に審議し、調査研究の主題、副主題を定める。

■ たくさんのご指導をいただきました



本年度、長期研修員が取り組む研究の柱となる、研究主題と副主題について説明し、主事方からたくさんのご指導をいただきました。いただいたご示唆を基に、6月の予備実践に向かいました。

6月 検証校での予備実践を通して

■ 手立ての検証をしました

主題検討会を受けて、予備実践を行いました。これまで練り上げてきた授業の手立てを検証し、本実践に向けて、課題を探るために所属校等で授業をしました。



7月 中間報告会

目的

研究の進捗について提案を基に、今後の研究の方向性について審議する。

■自主学習会で研究を高め合っています

中間報告会に向けて、6月の予備実践での成果や課題を、少人数に分かれて協議しました。このような自主的な学習会を定期的に行い、アイデアを出し合ったり、悩みを打ち明けたりしています。



■中間報告会で研究の方向性について審議しました

中間報告会では、予備実践での成果や課題と作成予定デジタルコンテンツ（以下参照）について報告し、主事方から研究の本質に関するご意見をたくさんいただきました。

これを受け、8月に各々練り直し、9月からの本実践に向かいます。



これからの長期研修員は

■教師用デジタルコンテンツを作成します

研究の成果を福岡市の先生方に発信する予定です。教師用デジタルコンテンツを作成し、授業改善のポイントなどを動画で示し、先生方に役立てていただけたらと思っています。

■今後の予定

9月～10月 検証校にて実践
11月～12月 コンテンツ作成
2月26日 研究発表会



長期研修員担当者から

16名の長期研修員がそれぞれの教科・領域で調査・研究を進めています。今年は研究の成果をデジタルコンテンツにし、福岡市の先生方に配信する予定です。

2月26日の研究発表会も、これまでとは違うものにしようと検討しています。詳細は後日お知らせします。

<令和元年度 福岡市教育センター 長期研修員>

国語科 | 東真史・森川和美
道徳科 | 中村勇太
人権教育 | 西村直也
情報教育 | 塚原龍二・大柳慎哉
生徒指導 | 貞包周二・井形優

算数・数学科 | 阿部万優子・加藤晋也
特別支援教育 | 南野香織
主体的・対話的で深い学び | 山田真哉・二宮惇
情報教育高校 | 坂本憲史
外国語活動・外国語科 | 大塚祐子・奥本勝司